

□要約

本試験の傾向性分析を分析すると、積極的に減点法へ意識改革が必要。そのためにまず、平成 22 年度の試験に対する自己分析を行い、さらに自分自身の心理学的な分析を試みて、何をどのように埋めていくべきか、学習方針カルテを作成して、具体的な目標を立て、「変わる」ことを決意し、実践することで合格をめざすこと。

□本試験の傾向性分析

zone@学科製図.com です。平成 21 年度から始まった新試験制度ももう 3 年目に入ります。

現在、平成 21-22 年度を俯瞰しつつ分析し、平成 23 年度に合格するためのプログラムを作成しています。

未だ、採点基準は謎に包まれています。方向性として、どういう解答は減点となるのか、少なくとも、それらを踏まえつつ、合格までの道筋を作っていく必要があります。現状から以下の 4 点の傾向性は間違いなく、これらが合格プログラムの基礎となります。

- (1) あいまいさを残した中途半端な知識や解答は大きく減点されやすい
- (2) 大きなミスをし掛けるようなしくみではなく、細かい減点勝負となっている
- (3) プランニング(動線・ゾーニング含む)は、常識的なレベルがあればよい
- (4) 構造・設備に対する基本的な理解と表現(図面・計画の要点)が必要

- (1) あいまいさを残した中途半端な知識や解答は大きく減点されやすい

なんのためにそんな表現をしているのか不明な図面や記述は、明らかに減点しやすいと考えられます。普段の図面や文章表現について、そういったあいまいな記述をしないようにする「詰め」が必要なのですが、それができているかは、一級建築士の基礎であると言えます。

- (2) 大きなミスをし掛けるようなしくみではなく、細かい減点勝負となっている

事前の下馬評では、「〇〇をやれば失格」とか、「〇〇なら大減点」など、大きなミスが仕掛けられているような記述が目につきましたが、実際は、そういったミスでの不合格は少なく、失格も非常に少なくなっています。そういう意味では、項目主義から、よりバランス重視の採点になっていると考えられます。

- (3) プランニング(動線・ゾーニング含む)は、常識的なレベルがあればよい

プランニングの良し悪しについては、長すぎる動線による廊下の引き回しや、大幅なゾーニングミスでない限り、あまり減点されていない印象を受けました。よいプランでも不合格になっていますし、悪いプランでも合格図面が存在するからです。ただし、この「常識的」という非常にアンニュイな表現には、学科製図.com でも分析でききれていないという気持ちも入っています。これらはさらに再現図を分析してまいります。

- (4) 構造・設備に対する基本的な理解と表現(図面・計画の要点)が必要

意匠設計者が構造・設備設計者よりも偏って有利にならない程度に、構造、設備について、基本的な理解と表現が求められています。それだけに、この点を外すと恐らく減点は大きいのではないかと考えられます。

ここまで俯瞰してみるとわかると思いますが、新制度の下での製図試験は、記述が自由になり、また、計画の要点で設計主旨を表現できるようになりましたが、採点上は極めて常識的なことをまんべんなく、特徴もなく、求めているのではないか=自由記述の減点方式、というべきでしょうか、そういう試験になったと考えるべきであらうと思います。

□積極的減点思考の必要性

このような本試験分析から、合格するために何をなすべきか?ということですが、全方位的にまんべんなく、過不足なく、建築への知識を高めていくこと、理解を深めていくこと、そして、本試験当日、ミスや減点ポイントを作らないための図面、記述の練習が必要です。秀でている必要はないが、穴をあけない、という積極的な減点法への考え方を身につけることが合格するための秘訣となります。

□スタートラインは常に自己分析から

では、不合格であったあなたにとって、何が不足していたのか。残念ながら、不足していたから試験という勝負に負けたわけです。この点を分析しないことには、スタートラインに立てません。そこで、もう一度観ていただきたい。学科製図.com が平成 22 年 7 月 26 日段階で「小都市に建つ美術館」をどのように分析していたか。

<http://gakkaseizu.com/h22bunseki/>

添削生やエスキース読本が手元にある受験生の皆さんは、その延長線上に添削や学習アイテムがあり、まとめの資料があることを実感していただけたらと思います。そしてその延長線上に本試験があったわけです。

自己分析するポイントは、

- (1)本試験までの学習方法の分析(どう理解して弱点を発見してつぶしていくかということ)
- (2)本試験当日のための学習方法の分析(本試験で実力が最大限発揮できるためのプレゼの予行演習)
- (3)製図試験に対するメンタルの状態分析(学科製図.com では h23 から導入)

の3点です。これらを元に、学習方針カルテを作成し、本年度学習する上での目標設定をします。

大切なのは、「変わる」と決意し、それを行動に移していくことです。「変わる」あなたが、合格するあなたです。

□学科製図.com を利用する学習計画

もう既に資格学校と契約した方も多いことでしょう。それはそれでかまいません。大切なのは、あなたが「変わる」ことです。資格学校で、平成 22 年度よりも変わる自分自身を形成できると思う方はそれでよいのです。また、逆の方もおられるでしょう。学科製図.com ではない学習教材を選んでみるのもよいことです。大切なのは、「変わる」と決意し、それを行動に移していくことです。「変わる」あなたが、合格するあなたであることを忘れないことです。その上で、学科製図.com を利用した学習計画を次頁にフロー化しましたのでご参考下さい。

また、ケンプラッツでの再現図分析や、再現図面集、体験談集などもご活用してください。

□お申込は 12 月 20 日から

来年 1 月 7 日に体験通信添削課題を公開します。お申込みいただいた方には心理分析を付加した添削を行いますので、ご検討下さい。お申込みは 12 月 20 日からスタートします。前半戦及び通期通信添削生には人数枠がありますので、満席になった際は大変申し訳ないですが、お断りすることがありますので、ご了承ください。

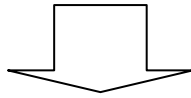
また、年内にお申込みの方で希望者には、平成 22 年度のエスキース読本、エスキースアプローチ、わかるエスキースの 3 冊セットをご進呈いたします。通期通信添削生には、1 万円の割引制度がありますのでご活用ください。また、このご時世ですので、分割払いのご相談にも応じておりますので、その際は直接メールしてください。

平成 22 年 12 月 17 日

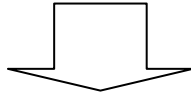
学科製図.com 主宰 曾根 徹



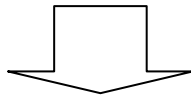
1 月上旬まで 自己分析(勉強方法、当日対策)
1 月中下旬 学科製図.com 体験添削(PAC 心理分析+学習方針カルテ付)



前半戦添削スタート
2 月 第 1 課題 読解力添削1 (体験添削改題)
3 月 第 2 課題 エスキース力添削
4 月 個人指導プログラム+プランニング演習
5 月 第 3 課題 作図力添削(矩計対応)
6 月 第 4 課題 読解力添削2
7 月 前半戦シンクロ二模試
前半戦の間に、札幌、東京、名古屋、大阪、博多等で講習会を予定。



試験課題発表→後半戦添削全 6 課題
8 月-10 月 5 課題添削+テキスト
札幌、東京、名古屋、大阪、博多等で夏期/9 月講習会を予定。
10 月第 1 週 直前シンクロ二模試+直前講習会



10 月 9 日 本試験

前半戦では、心理分析とカルテに基づき、弱点補強を個別対応しながら、基本力を再度見直します。

後半戦では、h23 課題に対応した課題を分析しつつ解答していく力をつけるように学習をすすめます。

□本年度の特徴について

昨年と最も大きく異なる点は、心理分析を取り入れる点、そして、前半戦での個別対応を高める点にあります。昨年同様、メンバーズサイトや音声解説と共に、メンタル系のテキストを作成し、また、動画配信を予定しています。

「変わる私」をテーマにして合格プログラムを組んでいこうと思います。

□費用について

前半戦添削コースは 75000 円、後半戦を含む通期コースなら 1 万円オフの 15 万円です。まずは、体験添削を受講してから考えたい方は、先に 9500 円で、体験添削をお申込み下さい。その後、添削コースを受講する際は、5000 円オフの 7 万円、14.5 万円となります。

また、通信添削生になると各種教材、講習会に割引きがありますのでご活用ください。

NO	学習アイテム名	概要	期間/仕様	一般価格	セット価格	添削生価格
A. 通信添削コース						
A-101S	通期添削コース	下記3つをひとつにまとめました。	web+添削	160,000	150,000	—
A-102S	前半戦通信添削コース全4課題+模試	体験添削~7月模試まで全6課題の通信添削	web+添削	75,000		—
A-201S	後半戦通信添削コース全5課題+模試	8月~10月まで模試を含む全6課題の通信添削	web+添削	85,000		—
A-110S	体験通信添削課題 NEW	心理分析を含むh23の学習方針カルテ付	web+添削	9,500		—
※体験通信添削後に、前半戦もしくは通期通信添削コースを申し込んだ際は5000円割引きます。						
B. 演習/課題系						
B-103Y	h22前半戦特訓課題集全5課題	基本となるコミュニティセンターに絞った課題集	2月10日発売	9,800		8,100
B-104Y	h21本試験課題解法DVD	基準階エスキース手順の基本がわかるDVDです	DVD+資料	5,000		3,000
B-106Y	構造/設備計画解説	解説テキスト+webサポート(h22版)	web+解説	7,000		5,000
B-201Y	h22精選課題集全4課題	h22基本課題集全4課題	8/1発売追加資料20日	12,000		10,800
B-202Y	h22実践課題集全4課題	h22実践課題集全4課題	8/25発売	16,000		14,000
C. エスキース系						
C-100Y	わかるエスキース2010	新試験制度準拠の市販解説書	学芸出版社刊	2,940		2,800
C-101Y	わかるエスキース	h19を含むエスキース手順を単純明快に解説	学芸出版社刊	2,940		2,800
C-102Y	エスキースアプローチ	h12-h18の過去本試験をステップで解題解説	学芸出版社刊	3,400		2,200
C-103S	上記2冊セット	C-101、C-102の2冊セット	学芸出版社刊	6,340	5,000	5,000
C-104Y	エスキースFAQコピー版	疑問点を一問一答式で解説	A4コピー製本	2,000		1,800
C-105Y	h22エスキース読本(*1)	h22本試験対応テキスト	A4-P65	2,000		込
C-106Y	計画パーツ集	プランニングの基本となるパーツ集	A4-P40	1,800		1,500
D. 製図作図系						
D-101Y	鉄腕作図テキスト	h18ベースの作図テキスト	A4-P40	3,000		2,700
D-110Y	鉄腕作図テキスト矩計図編	h18ベースの作図テキストの矩計編	A4+DVD	2,000		1,800
D-102Y	鉄腕作図DVD	h18ベースの一式図のDVD解説	DVD約60分	2,500		2,200
D-103Y	nitekap製図徹底解剖DVD	製図道具に絞ったマニアックなDVD	DVD約60分	2,000		1,800
D-104S	作図用紙セット	作図用紙10+エスキース用紙10	A2x20枚	1,500		1,200
D-105Y	作図道具関連	シャープペン、芯、フローティングディスク等一式	製図道具各種セット	300~		300~
E. 経験値系						
E-1xxS	各年度 合格者不合格者再現図面集	h14,h15,h16,h17,h19,h20の再現図面集	A3-P50程度	3,200		3,000
E-2xxY	各年度 本試験体験談集	h15,h16,h17,h18の本試験体験談集	A3-P50程度	2,000		1,800
E-301Y	エマージェンシーマニュアル	h13,h14の本試験体験談集	学芸出版社刊	1,890		1,800
F. 講習会/模試						
F-201Z	東京月例講習会	テーマを絞った講習会(1回参加も可能)	東京	12,000		12,000
F-301Z	各地方講習会	zoneの直接指導講習会	大阪/広島他	12,000		10,000
F-701Z	前半戦シンクロニ模試	7月開催の本試験直前模試	東京/大阪他	12,000		込
G. 塾/その他						
G-101T	第9期東京zoneton塾	8月~10月までの直接指導塾	東京で開催	250,000		差額
G-999Y	領収書	必要に応じて領収書を発行します	別途発送は有償	—		—